

指定管理者総合評価シート

1 施設の概要

施設名	三条市老人福祉センター栄寿荘	所在地	三条市福島新田丁1015番地1
設置目的	老人等に対し、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与し、健康の増進を図ることを目的とする。		
規模	・敷地面積:4,764㎡ ・延べ面積:1,694㎡ ・構造:鉄骨造、鉄筋コンクリート造、平屋建て ・室名:多目的ホール、和室、会議室	設置年月日	平成6年11月

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	社会福祉法人 さかえ福祉会	指定期間	平成23年4月1日から平成28年3月31日まで			
指定管理業務の内容	施設の管理運営、生きがい活動支援通所事業等	指定管理料(千円)	H23 H25 H27	21,180千円 15,666千円 15,986千円	H24 H26	15,666千円 15,990千円
導入効果	<p>① 収支の状況 施設の老朽化により器具修繕、施設修繕の支出が多かったが、毎年度黒字であり、4年間の収支差引合計は1,095千円プラスである。</p> <p>② 施設の利用状況 利用料の見直しにより60歳以上の利用が有料となったことから、直営時と比較すると4年間平均利用者数は減少したが、部屋別で見ると多目的ホール及び会議室の利用は直営時より増加している。</p> <p>③ サービス向上への取組 年1回施設利用者に対するアンケート調査等を行い、ニーズの把握に努めている。地域の方が参加する教室を開催するなど、施設の利用率の向上を図っているとともに、季節ごとの飾り付けや夏のグリーンカーテンの設置など利用しやすい施設を目指している。</p>					

3 総合評価(総括)

管理運営状況評価	最高配点	55 点中	37 点	配点評価	B
評価	<p>指定管理者であるさかえ福祉会は、介護保険サービス事業所の運営や地域包括支援センター業務の受託等をしている団体であり、老人福祉センターの業務についても適切に運営している。</p> <p>収支の状況は、施設の老朽化により修繕費が多くかかっているものの毎年度黒字であり、4年間の収支差引合計はプラスであった。</p> <p>また、利用料の見直しにより60歳以上の利用が有料となったことから、和室の利用状況は大幅に減少したが、それ以外の部屋の利用は増加しており、利用率を向上させる取組も積極的に実施している。</p> <p>さらに、アンケート調査等の実施により利用者のニーズ把握に努めており、利用しやすい施設を目指すことで利用者からの満足度調査も十分な評価を得ていることから、今後も現在の運営を継続しながら、更なるサービス向上に努めてもらいたい。</p>				
今後の方針	管理運営方法の見直し				
	今後の管理形態	指定管理者制度			
	理由	<p>① 収支 施設の老朽化により修繕費が多くかかっているが、毎年度黒字であり、4年間の収支差引合計は1,095千円プラスである。</p> <p>② 施設の利用状況 利用料の見直しにより直営時と比較すると期間平均利用者数は減少したが、部屋別では利用者が増加しているところもあり、利用率向上の取組の実施により、今後、さらに利用者数の増加が見込まれる。</p> <p>上記の理由から、指定管理者制度を継続することで、安定した経営・サービスが図られると判断される。</p>			
	指定管理者制度を更新する場合				
選定方法	非公募				
非公募の場合、その理由	<p>指定管理者である社会福祉法人さかえ福祉会は、栄寿荘の隣接地で特別養護老人ホーム等を運営しており、栄地区に根ざした社会福祉法人である。</p> <p>また、同一施設内で運営しているデイサービスセンターと一体的に施設の管理運営を行うことが効果的・効率的であり、配点評価もB以上であることから、引き続き非公募でさかえ福祉会に指定管理者を継続してもらうことが適当である。</p>				